

名 称

ウバタケギボウシ

学 名

Hosta pulchella

科 名

ユリ科

宮崎県カテゴリー

絶滅危惧 I A類 (CR-r)



転用禁止

重要度

A

環境省カテゴリー

絶滅危惧 I B類 (EN)

分 布

県内：県北

県外：九州（大分県）。日本固有。

生育環境

脊梁山地の岩上に生える。

選定の理由

- ウバタケ（祖母山）がタイプロカリティ（模式産地）であり、国内における分布地域で南限の生育地であるため。
- シカの食害により、極僅かに生育地が限られ、生育環境と個体の保存が必要であるため。

保護対策指針

- 個体の保護の方法
シカの食害を防止するためのネット整備などの対策。
生育状況等の調査とモニタリング。
- 生育地の保護の方法
生育地一帯のシカ食害防止対策。
- その他
保護の必要性の啓発。
花期以外は、他のギボウシ類との区別が困難であり、DNAなどによる区別方法の開発が必要。